

ひめじ防災 マイスター レポート



ごあいさつ

姫路市危機管理室自主防災担当です。

令和8年度認定講座も無事おわり、新たに91人のマイスターが認定され、総勢**274人**の新体制となりました。今後の市や地域の防災活動、研修会を通じてマイスター同士の交流を深め、地域・マイスター・市が連携して地域の防災力を向上させましょう。

今回は、その令和8年度認定講座の様子や“ひめじ防災マイスターの土井さんの活動報告”をご紹介します。

トピック

●研修会の様子

令和8年4月に兵庫県防災士会中播エリア、ひめじ防災ラボ&スタディ、うちの防災やってみる会と合同で研修会を開催。

●令和8年度認定講座の様子

7月25・26日に開催し、全講義を受講した91人を新たに認定されました。

●ひめじ防災マイスター土井さん活動報告書紹介

適宜、報告いただいている「活動報告書」を紹介します。

◆意見募集◆

・防災に関すること、マイスター制度に関すること、自主防災組織に関すること、防災イベントおしらせ（非営利活動のみ）などなんでもよいのでご意見・ご連絡ください。

・問い合わせ先：姫路市危機管理室 自主防災担当

・TEL：079-223-9599

・メール：jisyubousai@city.himeji.lg.jp

研修会開催

- ・兵庫県防災士会中播エリア
- ・ひめじ防災ラボ&スタディ
- ・うちの防災やってみる会
と合同開催

令和8年4月、マイスターでもある川原さんを講師に研修会を開催しました。研修会では、さまざまな「価値観」が書かれたカードを使用してグループワークを行いました。

マイスターや防災団体が参加し総勢78人がカードゲームを通じて、価値観と防災のつながりについて学びました。



「ものコトカードゲーム」を題名として講師川原さんに講義していただきました。



自分自身の価値観を改めて考え、他者の価値観を知り、「違い」があることを認識しました。

平時だけでなく災害時においても、「人は自分自身の「価値観」に基づいて行動をするため、衝突が多くなる」と述べられ、そういった状況において、どう行動・発言するのかを考えるきっかけとなりました。

・ひめじ防災マイスター対象の研修会を定期的に行っています。こんな研修をしてほしいなどあれば、危機管理室までご連絡ください。計画や運営をしたいという方も是非ご連絡ください。

令和8年度ひめじ防災マイスター 認定講座開催

今回3回目となったひめじ防災マイスター認定講座。令和8年度は7月25・26日に開催し、全講義を受講した91人を新たにひめじ防災マイスターとして認定いたしました。



R7年度に引き続き、ひめじ防災マイスターの小野さんからお話していただき、「マイスターとしての活動」など、これからマイスターになる受講者へエールを送りました。
防災と法螺貝を掛け合わせたお話と、生演奏もしていただきました。



座学では、兵庫県立大学木村教授等から専門的な防災の知識を習得、また、演習では平櫛氏（兵庫県防災士会中播エリア幹事）から「ファシリテーターとは」を学び、今後の活動に必要なスキルを学びました。

今回はグループワークを行うときに大事な「自己紹介」をひとつのテーマにし、手法等を学びました。



講座では、兵庫県立大学の学生7人（全員ひめじ防災マイスター）やすでに認定しているひめじ防災マイスターにも補助していただき、多くの方に支えられて、開催することができました。

地域行事・防災活動等に参加

ひめじ防災マイスターの皆さんから提出していただいた活動報告書を紹介します。

今回は、ひめじ防災マイスター土井さん。「兵庫県教育委員会 震災・学校支援チーム(EARTH)」のメンバーとして、令和8年熊本地震支援に行かれた内容を報告いただきました。



【活動内容】

熊本県宇城市に5日間支援派遣に行きました。

市内学校に対し、被災状況と学校に向けた聞き取りや、教職員の心のケア観察、体育館の整理や教室清掃などを行いました。

発災から約半月、被災地の先生方が「やらなくては」「どうしよう」と思って躊躇していたことにEARTH（支援者）が率先して取り組むことで、先生方（被災者）に「一歩」踏み出す勇気を与えることができると感じました。



姫路市でも、熊本県内で発生した地震を受け、要請に基づき、現地避難所へ応急給水車やトイレトレーラーを派遣し、避難者への支援を行いました。また、家屋被害調査などに従事する職員も派遣し、被災地の早期復旧・復興を支援しています。

